

# 妻の嬌声

## 欲求不満な

本作品は、「流され妻、綾乃の“ネトラレ”報告」の素材を再構成しており、原作と内容が異なります。

アリエくら  
Atelier\*Sakura





私は週に二回ほど  
夫の志郎さんと  
肌を重ねている

綾乃どうだ？

あつ…  
ああんっ…



ああっ

はあっ  
はあっ



生まれたままの  
姿となった私は…

いいよ好きな  
時にイッて

夫をいつも通り  
受け入れ…



ああああつ…

もうイッちやい  
そうっ…

ああつ…

やっ  
んっ

ダメッ



あぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

はぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ



ふぁん…

し志郎さん…



おおっナカが  
締まってきた

はぁ

はぁ

夫が満足するまで  
責められる…

はぁ  
はぁ



今イッたばかり  
だから…



綾乃は本当に  
エロいな

ああつ



そんなに  
激しくされたら…

またイツちやう

またイツちやい  
そう…です…

いいですかっ…?



そんな意地悪  
言わないで…

ああつ!!



ダメって  
言ったら…

我慢  
出来るのか?





はぁ

やめて...

これは  
全て演技

はぁ



ダメッ

こうやって  
奥を突かれるのが  
好きだもんな



はぁ

夫を満足  
させる為の——

ぢゃぽ

ぢゃぽ



はい...

いっぱい突いて  
あげるから  
お尻をこっちに  
向けて...

最近夫との  
セツ〇スに...



激しすぎる…

それダメツ!



んんん

ふあああ!

んんん

満足できない  
私がいる…



ああ…  
だつて…!

おかしく  
なっちゃうのか?

激しく  
されると…



んんん

あふあああああつ!



気持ち  
良すぎちゃう

こんなに  
されたらつ…



はあ

はあ

もしセックスの  
相手が夫以外の  
男性だったら



何回イケば  
気がすむんだ？



はあっあああああっ！

ダメエエエ！！



はあ

はあ

乱れることが  
出来るのだろうか



演技しないで  
心の底から



はぁ

うづうづうづう...

ビクッ

はぁ

ビクッ



はぁはぁはぁはぁはぁはぁはぁ



こんな事を  
考えちゃいけないのは  
わかっている

わかっている...

.....



はぁ

はぁ



ええ...

満足したかい？

ふっ

翌日

行って  
らっしゃい  
志郎さん

行ってくるね

私は山内綾乃

ええ

気をつけてね

夫とは結婚して  
三年目になる

優しくて働き者で  
良き夫——

だから浮気なんて  
するつもりもなかった

彼が来るまでは——



はい

誰だろう



数時間後

ゴッポーン



ありがとうございます  
ございます



彼は隣に住む  
瀬川一輝さん

こんにちは  
回覧板です

年齢も近く  
夫の飲み友達だ



志郎さんは  
お仕事ですか？





あの…

私に  
相談って…



それが…?

録音した物を聞いて  
もらえますか？

ゴッ



携帯？

これを…



へっ…



今イッた  
ばかりだから…

そんなに  
激しくされたら…



あの…  
これは…



ちよっ  
ちよっ  
ちよつと…

ああっダメツ  
イツちやう!!

止めてください!

ゴッ



綾乃さんの嬌声こえですよ



何回イけば  
気がすむんだ綾乃は

志郎さん  
ごめんなさいっ!!



もう少し聞けば  
わかりますよ!

え…?

ゴッ



……ごめんなさい



管理人にこれを聞いてもらって

問題にしてもいいですか？



眠れないんですよ

……

あなたの嬌声こえが聞こえると……



二度とご迷惑にならないようにしますから

そそれは……



え？

近所迷惑だと



気をつけます…

声を出さない  
ように



…ととととととと

えっと…



そうですか…  
わかりました

では管理人には  
言いません

ただし…



責任はとって  
下さい

綾乃さんが  
出来ることで…





一輝さんが何を  
求めてるか

スグにわかった



私が出れること……?

正直……



ズムッ

……………っ!!



一輝さんの好きに……  
して下さい……



では遠慮なく……

言いましたね……



ああっ 凄く懐かしい  
感じのするキス

チュッ

ずっとこのまま  
こうしていたくなる  
よじな心地よさ



ちゅっ

これだけで  
気持ちいい…



は

は

夫と最後に  
キスをしたのは  
いつだろう…



寝室に  
行きましょう

……

断り…夫に相談  
する…こともできた

あああつ

でも心が  
ドキドキして

しゅん

一輝さんとの  
セックスを

想像して  
しまった…

綾乃さんの嬌声こえを  
聞きながら…

こうなることを  
何度想像したか…

これは  
浮気じゃない…



うん...

私は悪くない

裸になろうか...

そう...自分に  
言い聞かせた...



んああつ

私今...  
一輝さんに



触られている



しちや  
いけないことっ...

綾乃さんが  
悪いんでしょ



でもこれ以上  
先に進んだら...

ダメツやっぱり  
こんななのっ...



壁の向こうで  
俺を誘惑するから



誘惑なんて…

そんなこと  
言って…



そんな…

綾乃さん  
濡れてますよ

否定出来なかった

ギョッ

グツシヨリと濡れていた

ああ…

私のアソコは恥ずかしくなるくらい…

しゅん

綾乃さん…

え…

フ〇ラして下さい

しょうがないんですよ

しっ…します

もうムラムラして…

卑怯な人と思いつつも…

嬉しそうな顔が可愛く思えた

歯が当たらないように  
気をつけながら…

夫じゃない男性の  
オチ○チンを舐める



顎がもう疲れて  
きちゃった



夫のよりも  
大きい…



入れさせて  
下さい



…もう十分ですよ

えっ？

そろそろ  
綾乃さんの中に



んんんん  
んつつつ!!!



入り  
込んでくる…

はあ

はあ



ズブズブと  
オチ○チンが…

うづうづ



あああんっ

うウソ…  
まだ入るの!?

夫とは  
全然違う…

だめっ!



あああ

一瞬で全身が  
汗ばんでしまっ  
くらいの



はあ

はあ



すごいっ

大きな衝撃…

KOHN

KOHN



あああつ

ぽん

ぽん

ぐうぐうぐうぐう

ぽん

ぽん



激しすぎる...

はあ

はあ



はあはあはあはあはあはあはあはあ

はあはあはあはあはあ

はあ

はあ



本当いい嬌声  
出しますね…

…ごめんなさい

演技ではなく  
私は感じていた



心ではまこと



私は嘘をつき…

イッた  
綾乃さん？

い…いえ



メチャクチャにして  
欲しいと思っていた

そうですか  
じゃあ次は…

だダメっ…

どうして？

ずんぐら

まだイッて  
ないんでしょ

あああんっ

わわかんないっ

こうやって  
奥まで突かれるのが  
好きなんでしょ？

ズン

ズン

わかんないって事は  
無いでしょ？

だって…



そんな事...



いやああつ

よく旦那さんに  
責められて  
ますもんね...

隠しても  
無駄ですよ

全て聞こえて  
たんですから...



おかしくなっちゃう!



ああああつ!

だめえつ...



凄く大きな絶頂

何なの  
これ…

はあ

今までに  
感じた事のない

うめうめうめうめ

うめうめうめうめ



何でこんなに  
気持ちいいの…?

でもまだまだ  
終わらせませんよ

流石に今のは  
イッたでしょ？







もしかして…

はい



翌日

ポンポーン



こんにちは！

志郎さんは  
居ませんよね

お邪魔しますよ



ツレないな

また愛し  
合いましょうよ？



ああの…  
なんなんですか

もう来ないで  
下さい



夫とも仲がいい  
じゃないですか

何とも  
思いませんよ



え…



嫌です!

一輝さんは何とも  
思わないんですか?

志郎さんと  
飲みに行ったり  
してたのは…

あなたの事を  
聞き出すためです



それほどあなたを  
愛してるんです



そんな…



そうかな？

昨日は志郎さんとの  
セッ○スよりも



いい嬌声こえ  
出ましたけど



やめて下さい！

私はあなたの事なんて  
想ってません！



そんな事  
ありません！

それに…

ううう…

ダメな事だと  
わかっているのに…

突然のキスで  
身体は痺れ

痺いてしまった…

昨日の事を  
思い出した？

……



そし私は  
気がついた…



ああっ…

素直じゃないな

グニ

身体は快楽を  
求め始め…



志郎さんとは違う

チュッ



何も考えずに——

部屋行く…



たくましくて  
いやらしい…

一輝さんと  
またしたい…



舌を絡める  
深いキス

キスが好き  
なんです

綾乃さん...



一輝さんはキス  
好きじゃないの？

好きですよ  
ただ...

そんなイメージが  
無かったから  
驚いたんです

うん

それより  
気がついてる？

どんなイメージよ...









オ  
ッ  
ッ

ああああっ

凄  
い  
っ  
!!

どうしてこんな  
なつちやうの私...



イ  
ク  
ッ  
!

ヒ  
ク  
ッ

ヒ  
ク  
ッ



は  
あ

も  
も  
う  
ダ  
メ  
ッ

ズ  
ッ  
ッ



ああうっ

志郎さんと  
どっちが  
気持ちいい…?

ズキッ



もっと満足  
させてあげますよ



あああつ



いやっ

一輝さんの方が  
気持ちいいっ!

か一輝さんっ



そんな事  
聞かないで…

Yohh

Yohh

答えないと  
抜いちゃうよ



いつちやううう

ああああつ!



うん一輝さんと一緒にイキたい!

嬉しいよ...  
じゃそろそろイケよ



ビュッ  
ビュッ  
ビュッ

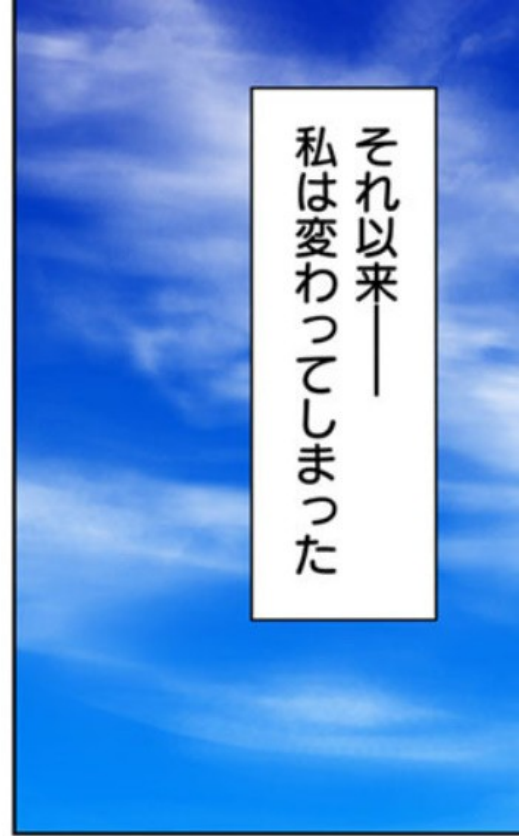
ビュッ

あああああ

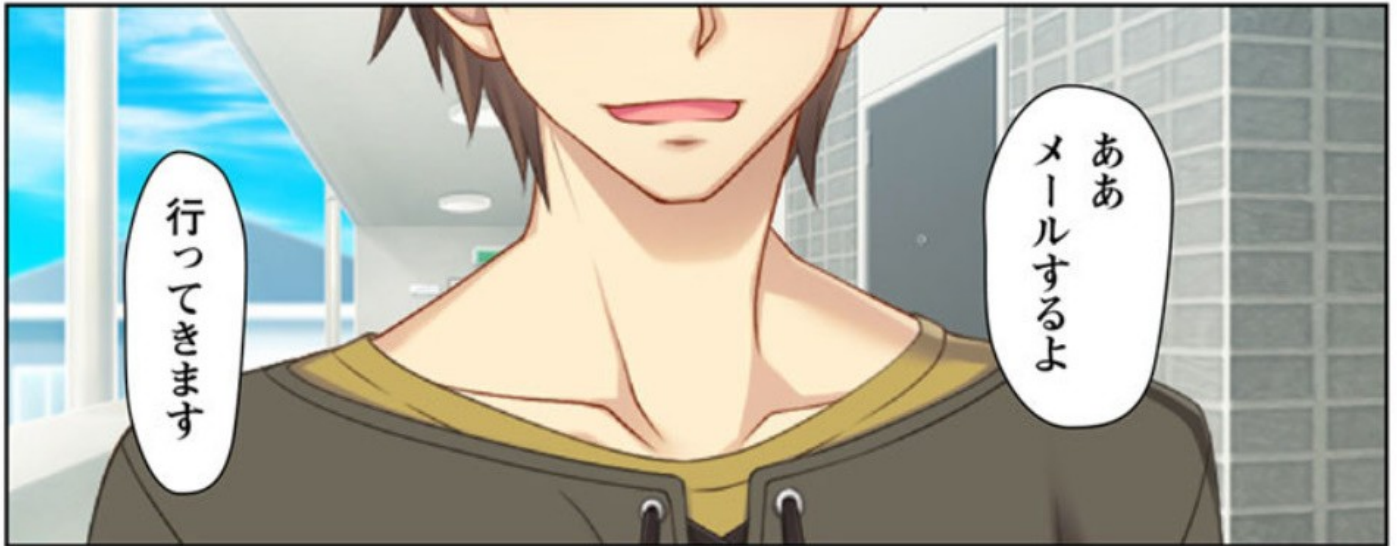


行ってらっしゃい

連絡ちようだいね



それ以来——  
私は変わってしまった



ああ  
メールするよ

行ってきます



志郎さんを  
送り出した後  
隣の一輝さんと会う



うん頑張って



何度見ても…

嬉しい!

綾乃さんは  
綺麗だ



そして  
一輝さんは私の—

身体の支え♡



ねえお風呂行こ!

うん

志郎さんは  
心の支え